

個人情報流出/情報モラル /傷つかない傷つけないために

第5回

教科書P12-P17

この時間の目標

- 個人情報の流出
- S: 自分の情報を守る方法がよく理解でき
配慮して活用しようと思った
- A: 自分の情報を守る方法がよく理解できた
- B: 自分の情報を守る方法が理解できた
- C: 自分の情報を守る方法が理解できなかった

4 情報モラル

情報モラル

- 情報モラル＝一般的なモラル＋情報の仕組みの知識
 - 普段の「モラルある行動」を
- 向こう側には人がいる
 - 相手に不快な思いをさせない
 - 直接言えないことは書かない
- 慎重に利用する
 - 嘘やなりすましの可能性
 - 一呼吸おいてから投稿

情報モラル

- マナーとルールと法律
 - マナーのない人
 - ルールを守らない人
 - 法律を守らない人
- 情報社会の安全を守る法律
 - 法律は知らないじゃ済まされない

5 個人情報情報の流出

個人情報とは

- 個人情報
 - 個人が特定できてしまう情報
 - いくつかの情報を組み合わせて特定できるものも
 - 生存する個人に関する情報

SNSへの書き込み

- 間違った認識
 - 裏アカなら大丈夫
 - 鍵アカなら大丈夫

問題

問題

- 写真の中で、個人が特定される可能性のある箇所を挙げなさい。





Twitter/Instagramと LINE について



仕組みの違い

- LINE
 - コミュニケーションプラットフォーム
 - 連絡を取るためのサービス
- Twitter/Instagram
 - Webサービス
 - Web上にページを作るサービス

パスワードは重要

- 安心できる？
 - パスワードがあるから
 - 鍵がかけてあるから
- 数字6桁なら0.01秒パスワードアタック完了

- パスワードの使い回し
 - IDとパスワードのセットでログイン
 - いろいろなサイトで同じ組み合わせ

写真に含まれる位置情報

- 位置を特定する情報
 - ジオタグ
 - 背景・建物
 - 電柱
 - マンホール

個人が特定される仕組み

- 情報をつなぎ合わせる
 - フォロワーのからの情報
 - タイミング
 - 写真

6 傷つかない傷つけないために

被害者にならないために

- 見知らぬ人との出会い
- 詐欺やなりすまし
- 不正アクセス

加害者にならないために

- ネットいじめ
- 炎上

情報社会の過ごし方

情報社会で生きていく上で

- デジタルシチズンシップ
 - 情報技術の利用における適切で責任ある行動規範
- 考えてみよう
 - やるべきこと
 - やってはいけないこと